

資料 4

小学校・義務教育学校（前期課程）教科書展示会実施状況

展示期間	会場	閲覧者数	閲覧者属性	意見書	(参考)
					R01 小採択
6月2日(金) ～ 7月3日(月)	京都市総合教育センター 3階 カリキュラム開発支援センター	52人	保護者 7人	11件	85人 9件
			教員 12人		
			学生 4人		
			その他 29人		
	右京中央図書館	62人	保護者 28人	17件	30人 19件
			児童生徒 6人		
			教員 9人		
			学生 4人		
			その他 15人		
	中央図書館	12人	保護者 3人	4件	16人 4件
			児童生徒 1人		
			教員 1人		
			学生 1人		
6月2日(金) ～ 6月9日(金)	京都市生涯学習総合センター山科 (アスニー山科)	9人	保護者 4人	4件	10人 2件
			その他 5人		
	左京図書館	18人	保護者 3人	8件	21人 5件
			学生 4人		
			その他 11人		
	伏見中央図書館	6人	保護者 4人	6件	2人 3件
			教員 1人		
			その他 1人		
	東山図書館	7人	保護者 4人	3件	—
			その他 3人		
6月14日(水) ～ 6月21日(水)	吉祥院図書館	4人	保護者 3人	2件	4人 1件
			その他 1人		
	醍醐中央図書館	7人	保護者 3人	1件	9人 3件
			教員 2人		
			その他 2人		
	北図書館	17人	保護者 10人	14件	7人 5件
			児童生徒 1人		
			その他 6人		
	洛西図書館	9人	保護者 2人	5件	5人 5件
			教員 1人		
			その他 6人		
6月25日(日) ～ 7月2日(日)	合 計	203人	保護者 71人	75件	203人 66件
			児童生徒 8人		
			教員 26人		
			学生 13人		
			その他 85人		

※ 閲覧者数は、閲覧者名簿に記入した人数。また、閲覧者属性は、「保護者」「児童生徒」「教員」「学生」「その他（ ）」の中から選択し、丸印等を記入した人数。

※ 京都市総合教育センター及び右京中央図書館では、小・中学校・義務教育学校育成学級、高等学校及び総合支援学校用の教科書も展示。

【参考１】	平成２２年度小学校教科書採択	来場１３６人	意見１６件	(6/4～7/7)
	平成２６年度小学校教科書採択	来場１０８人	意見５７件	(5/30～7/2)
	令和元年度小学校教科書採択	来場２０３人	意見６６件	(5/31～7/3)

【参考２】

■右京中央図書館における教科書展示会の様子



■左京図書館における教科書展示会の様子



展示会の意見書 (原文転記)

＜総合教育センター＞ 11件

・道徳科の教科書について

- 1、日本文教出版「道徳教科書」(現京都市使用)について「地域の伝統文化と国を愛する心」テーマ教材 1年「にっぽんのおかし」 2年「祇園祭」 3年「ふろしき」 4年「浮世絵」 5年「和太鼓調べ」 6年「ぼくのお茶体験」
六つの教材は「地域の伝統産業・行事・文化」であっても、「国を愛する・愛国心」とは別のことである。教材学習の目的に「日本の」「国の」を付け加えて「無理に愛国心と結びつける」のは間違いである。戦前の「修身」教材と同じあやまりになる。
 - 2、6年生の教材「東京オリンピック 国旗にこめた思い」は偏狭な愛国心を強調しすぎ。布を染める職人の工夫の話であって「愛国心」とは別のこと。
 - 3、文教出版の「道徳ノート」は教師と子どもの自由な思考を縛り教材の押し付けに繋がる。ノートの最後に「今日の学習まとめ」で、3つの設問に「◎○△」を記入させるのは、禁止されている「道徳教科の点数評価」に繋がる危険なものである
- ー以上 日本文教出版の道徳教科書は 教材に「ぎおんまつり」があっても 問題があり京都市採択はふさわしくない。祇園祭は 歴史の一時期、時の権力者に抵抗して実施されたこともあるー
- ⑩「花さき山」「かわいそうなぞう」「お母さんの木」がはいっているのは良い。道徳よみはさけること

行政区：伏見区

・体育科(保健)、社会科の教科書について

保健は全体的に性教育がぬけています 今、性被害の低年齢化という問題もありもっと積極的に教えていくべきです。

エイズの教えが目立つけどそれだけクローズアップされているのは不自然です。

社会は女性史の記載されている所が少ないと思います。東京書籍・教育出版はかろうじて少しあり。

歴史をなぜ一番後にもってきたのか不明。歴史があつて今の私たちがあるので順番がおかしい。沖縄戦の記載や原爆のことは全然住民の苦しみがかかれていない。

行政区：下京区

・社会科の教科書、ページ数について

○沖縄戦について 日本文教出版／社会／6年

従来は「戦争に総動員され」の記述があつたのを、現行教科書では削除。なぜ？意図的と思えてなりません。

○ページ数がとても多い。

子どもが教科書に書かれていることを正しいと思って読むから、事実を書いてほしいです。

○どの教科書もカラフルで写真が多いが、そこまで必要なのか？それよりページ数を減らす努力もしてほしいと思いました。

行政区：下京区

・社会科の教科書について

小学校の社会では 6年生に政治や平和教育のことがのせられているが 憲法を守るのは誰なのかが示されていない。公務員や国会議員が守るべきなのをきちんと書いてほしい

と思いました。近年は平和についてや憲法・戦争についての記述が少なくなっているように感じました。政府の意向が反映されている為でしょうか。

行政区：下京区

- ・社会科の教科書について

6年社会 東京書籍 P34～35

「日本のさまざまな課題とそれを解決する方法について、優先順位をつけて考えてみよう」のページはひどすぎると思う。

示されている9つの課題はどれも国民にとって大切な願いや課題。それぞれについて政治がどのような手立てをとれるのか考えるのは大切だと思うが、子どもたちに優先順位をつけさせる必要性が全くわからないし、どの願も大切にしようという風にはできないのか？現実的ではないという理由ならそれは人権についての意識が足りないと思う。今からでもこのページはなくしてほしいし、このままなら採択しないほしい。

行政区：なし

- ・国語科・社会科の教科書について

国語：とても大きくて重い。(どれも)もっとゆったり文章を読み込んだり、味わえるような構成にしてほしい。特に光村。詩や物語や説明より、こう学べみたいところが強調されすぎ。それは授業の中で先生が伝えていけばいいのでは？これは他の教科にも共通して言える。学び方に関するページが多すぎ。なぞるだけになると、先生も子どももつまらない。無駄に重たくなり、つまらない上に子どもの負担になる。タブレットもあって重たいのに…。

社会：5年の最初に国土を学ぶが、領土問題がいきなり出て来て違和感。それこそ発展のコーナーでよいのでは？教育出版は対話による解決についてしっかり書いているのでよいと思う。他はただこれを読んだ子どもたちが、どう捉えるのか、相手国への反感だけ持って終わりにならないか不安。

行政区：下京区

- ・社会科の教科書について

6年社会、憲法のところ。前文が紹介されている教科書がいい。憲法は「国や国民生活の基本を定めたもの」という書き方のものもあるが、「憲法を守らないといけないのは誰か？」を書いてある教科書がなく残念。必ず教えてほしい。

なぜ憲法が6年の学習から始まるのか疑問だった。歴史を学び、戦争の反省から今の憲法ができたという理解になりにくいのではないかと。思う。日本文教出版の教科書で、なぜ今の政治、憲法を学んでから歴史を学ぶか、そして歴史を学ぶ意義はなにか？ということが磯田先生からの手紙という形で分かりやすく示されていて、とても良いと思った。何を学ぶかはもちろん大事だけど、どう学ぶか、なぜ学ぶかということを考えることも同じくらい大事。押しつけではなく、先生がそれを大切に子どもたちに伝えてほしい。それを尊重するような教科書が望ましい。重たすぎるし、押しつけすぎ。

行政区：下京区

- ・家庭科・保健体育科の教科書について

家庭科：今までの教科書よりSDGs、持続可能性について記述も多く、ふみこんだ中身になっているのはいいと感じました。でも中身が増えすぎ？特に開隆堂は前回より大きく重くなっている。また、開隆堂は家族の団らんがいかにあるべきかという視点が一方的。5つのステップで考えさせることも、家族・家庭という面にはそぐわない。「わたしと家族のワンチーム作戦」など。教え方にも工夫がいると思う。保健体育では、どの教科書も性の多様性に触れているのはすばらしいと思う。3・4年生の教科書で心の発達の中で「異性

に興味をもつ」として「はってん」などの中で、性的指向が多様であることに触れているものが多いが、それらが同じページにある方が望ましい。新型コロナについての記述も、正しい情報を得て、科学的に行動することが述べられていてよいと思う。

行政区：下京区

・社会科の教科書について

東京書籍の新しい社会6歴史編では、P128戦争について、原爆ドームから始まりますが、日本の戦争は被害から始まったのではなく、加害から始まったことをきちんと学べる教科書にすべきです。とくに従軍慰安婦についてもきちんと記載し、朝鮮などの人々の人権をふみにじり、人生を潰してしまったことを反省しなければならないことを学べる内容にすべきです。戦争を起こした原因、天皇制、戦争を反対する人々をどのようにだまらせていったのかということもきちんと学べる教科書にすべきです。

行政区：左京区

・社会科の教科書について

東京書籍の新しい社会6政治・国際編のP15の国民主権の部分に天皇の写真や仕事が並んで書いてあると理解しにくいと思います。一番よいのは戦争の原因である天皇制の反省の上に国民主権があるということ、戦争を起こさないために、天皇の仕事が決められていること、そのような意味を学べる教科書にすべきです。P19の平和主義のページにわざわざ、自衛隊の写真のをせ、自衛隊の仕事の中心が被災地の活動であるかのような印象をもたせることは、よくないです。本当は戦争の練習がほとんどなので、正しく学べるようにすべきです。

行政区：左京区

・教科書について

英語…どの会社のものも、様々な国を登場させている点は良いと思いました（昔の中学の教科書は限られた国ばかりでした）ただ、これは教科書というよりもカリキュラムの問題だと思いますが小学生で行うにしてはむずかしい文が多いです。子どもたちがついていけるのか心配です。

家庭科…時代の流れ（アップデート）に合わせた新しい言葉や内容が多いのは良いと思います。開隆出版は、やや価値観の押しつけが強いと感じました。

道徳…時間がなくて光村図書しかみていませんが、6年生で「人権宣言」をのせているのは良いと思うのですが、「身近なこと」として○をつけていました。何が子どもにとって身近かどうかはどういう基準なのか？とギモンです。道徳の教科書は全体的に「結論先にありき」の話が多いですね。

社会…憲法を、首相や国会議員が率先して守る義務があることが記述されていないように思います。記述してほしいです。東京書籍の6年生の政治・国際編のP34-35の「日本のさまざまな課題とそれを解決する方法に、優先順位をつけましょう」とありましたら、載っている課題は現実をみたとき、どれも大事です。この課題設定の意図することがよく分かりません。今話題の「入管局」のこともふれてほしかったです。子どもたちは日々のニュースをみて、「何がおこっているの？」と知りたがっています。

行政区：左京区

<右京中央図書館> 17件

・音楽科の教科書について

京都市内の子供達が使う教科書なので、祇園祭、祇園囃子がどのようになっているか見

に来た。音楽は2社なのでゆっくりと拝見出来た。教育芸術社さんは3年生で1ページの約半分で写真・説明・楽器のイラストが有り、分かり易いと思う。教育出版さんは4年生の「日本のお祭りをたずねて」2ページで24枚の写真の内の1枚のみで、「ぎおん祭〈京都府〉」と名●（読めず）の半分程の扱いで不満が残る。他に教育出版さんは、折込みページが大人でもめくる時にその次に引っかかり、子供では探すページにすぐに行けず、改良の余地があると思う。

行政区：右京区

・教科書全体について

○道徳『生きる力』5年

SNSのこと：すれ違いのところなど 友人とうまくいかなかった出来事について、両方の側の様子・事情が並列されていて、とてもおもしろいと思いました。ささいなことがきっかけでいじめなどにつながる、SNSの問題点などよかった。

○日常のよくあることが短い話にまとめられていて、いじめのことマナーのことなどわかりやすくかかれてよかった。

○子どもたちに考えさせることが大切ですね。大人でもこんな時にどうしたらいいか？ととまどうような内容がありました。

○保健の教科書

性のこと、薬、衛生のことなど、絵や写真、図がたくさんあってよみやすい。興味がもちやすい。

○社会の教科書

写真もたくさんあってわかりやすいと思います。QRコードでも深められすごい。興味・関心をもちやすいと思います。

全教科（全てをみたわけではないが…）写真や絵がたくさん入っていて、興味をもちやすい。楽しく学べると思います。でもとても重そうでランドセルいっぱいで大変だと思う。体の小さい子は大変だなあとと思いました。

行政区：右京区

・国語科と算数科の教科書について

5・6年生の教科書（国語と算数）が上・下で分かれていないため、かなり重たいです。ほぼ毎日国語と算数の授業があり、大変重たいので、登下校に苦労しています。タブレットを持ち帰る日は更に重たくなります。改善をお願いしたいです。

行政区：右京区

・国語科と算数科の教科書について

小学校5、6年生の国語と算数が上と下に分かれていなく、学校に持っていくときに重たいです。1、2、3、4年生だけでなく、5、6年生も上と下に分けてくれれば、助かります。

行政区：右京区

・社会科の教科書、QRコードについて

日本文教出版社の「小学社会6」について

日本国憲法と政治の記述は時系列でみれば日本のあゆみの太平洋戦争、第二次世界大戦後に掲載すべきではないでしょうか。

太平洋戦争の反省の上で日本国憲法が制定されています。

QRコードの多さにびっくりです。各家庭でパソコンやスマホがあるのが前提でWi-Fi環境が整っているとは限らないのではないのでしょうか？

行政区：右京区

- ・社会科の教科書について

教育出版の社会（小6）はいちばん良かった。

行政区：右京区

- ・社会科の教科書について

日本文教出版の小6社会は始めのページに憲法のこと書かれているが、なぜいきなりなのか？日本のあゆみの中の11項の後に入れるべきです。戦争をしないと決めた憲法の問題がいかされていないのは問題です。

行政区：右京区

- ・教科書全体について

教える内容が非常に多く、一冊一冊がとても大きく重い

バーコードが多く使われていて、情報も多くて大へんだと感じた。ポイントを絞って丁寧に指導してほしいがなかなか至難の技だと感じます。

行政区：中京区

- ・社会科の教科書について

社会科の教科書で自然災害の所などに自衛隊の様子写真や記述が多いように思う。民間やボランティアの力も大きいのではないのでしょうか？

平和主義のページ（東書6年）では、「日本の平和と安全を守るために、自衛隊の役割は重要です。」違憲という考え方もあるので決めつけた表記は適当ではないと思います。

行政区：右京区

- ・教科書全体について

みているだけでもお腹一杯になって、これだけ多くのことが本当に子ども達の身になるのか。一年生から多くのことを詰め込み過ぎと感じます。国語と道德のところが重なります。教える先生達の意見もよく聞いてほしい。

行政区：右京区

- ・教科書について

はだしのゲンが外されることを知り参加しました。

はずす内容 あるいははずされると言った方が正しいのでしょうか を読みましたがそれを教育するのが教師であり学校なのでは？と考えます。先生たちが教えやすく事実をまげないような教科書を子ども達にお願いします。

行政区：右京区

- ・社会科の教科書について

小学6年社会の歴史を比べてみました。

ナンキン事件についての記述で、日本文教出版は「その全体像については、今もなお議論が続けられています」P201、東京書籍は「中国の首都ナンキン（南京）を占領したとき、武器を捨てた兵士や、女性や子どもをふくむ多くの中国人が殺害された」P131『日本軍によって』が省かれ文章が変です。どちらの出版社も事実をぼやかした表現だと思います。3社とも加害者としての日本を書いていません。日本国憲法について、日本文教出版P14と東京書籍P145は、「平和主義」を二度と戦争をしないの記述のみで、戦争放棄がしっかりと説明されていません。東京書籍には「あたらしい憲法のはなし」が小さく載っていますが、本文にはありません。日本文教出版と東京書籍は子どもたちの歴史認識をぼやかすので、使用しないでください。

行政区：右京区

・道徳、社会科の教科書について

小学校の道徳をみました。写真等が多く採用されわかりやすくしていますがどの出版社とも重くて大変です。そして内容は日本文教出版は押し付けがましく、教えているのと、後感想意見を書くノートは不用です。特オリンピックの記事も多すぎます。道徳に関して大変ですが、まだ教育出版の方がましの様に思います。

小学校社会の教科書では第一世界大戦や太平洋戦争（第二次世界大戦）の記事が少なくなっています。戦争がなぜおこったのか、そして戦争中に日本が何をしたのか、侵略や慰安婦の問題の記述も少なくなっています。日本文教出版は特に記述が片寄っているように思います。この出版社（日本文教）は使用しないで下さい。

行政区：右京区

・保健体育の教科書について

『新編 新しいほけん3・4』東京書籍 P. 38 性と自分らしさ について

表現したい性という概念に疑問を持っています。〇〇が好きだから男っぽい（女っぽい）こういう仕草、言葉づかいをするのは男性的（女性的）といった固定概念を解きほぐしていくのが自由で自分らしい性のあり方を受け入れるということではないでしょうか。生まれた時の生物学的性別に確たる軸を置きつつ、心の在りようの悩みに対しては真しに寄り添い、体も心も損なわないように考えていく教育が求められると考えています。心の性、という概念は非常に危ういものをはらんでいると認識しています。深刻な悩みを抱えて生きている方々が多数存在し、この社会で共に生きていることが苦しくない、そんな社会を目指せる心を育む、教育のあり方を望んでいます。

同誌の P. 36

初経・精通を経験した時期の調査グラフについて

回答者の性別に自認の性別が含まれてるのかどうか気になりました。性自認の概念によって統計の精度が揺らぐことを懸念しています。身体性は医療統計上、とても大切だと考えます。

行政区：左京区

・社会科の教科書について

○小学校社会科の教科書を見ました。どの出版社を見ても分量が多すぎると思いました。子供たちにとって大変だと思います。

○今、問題になっている憲法についての記述が少ないのではないかと思います。平和主義のことは記載されていますが人権についても、もっと書くべきだと思います。これは特に大切で不十分だと思います。「東書」の方がよく書けているように思います。

○原爆投下の問題について、特に「日文」の内容ですが、一瞬にして多数の人々を殺りくしたことの記述が本当にひどいことだという印象をもっと強く表現してほしいと思いました。

行政区：右京区

・道徳の教科書について

道徳の教科書について、教科化することは問題だと思います。お互いに生活の中で話し合ってつくり上げていくようにするのが身につくと思います。

現実の生活の中にはいろいろな課題があると思いますそれをみんなで考えるようにした方が現実的ではないかと思います。教科化して評価できるものではないと思います。先生方がしっかり議論して進められたらと思います。そのような場を行政機関など保障されることが大切ではないかと思います。

行政区：右京区

・社会科の教科書について

日本文教出版・東京書籍・教育出版 3社の小6 社会 沖縄戦について

○教育出版P216「今の中学生・高校生くらいの男子生徒は日本軍とともに戦い」

○日本文教出版P208「こどもや女性・高齢の住民までもが戦闘にまきこまれ」

○東京書籍P138「一般の市民や今の中学生や高校生くらいの生徒までが動員され」

教育出版の「日本軍とともに戦い」という記述に違和感がある。日本軍の部隊がいた場所は米軍の攻撃対象にされたほか、日本軍がスパイとみなし虐殺したり、住民を壕から追い出したりした。3社とも集団自決について書いているが、「アメリカ軍に追いつめられて」となっている。集団自決に日本軍も関与している。その歴史的事実を子ども達に伝える必要性を強く思う。平和な未来の為に過去を正しく学んでほしい。

行政区：右京区

<中央図書館> 4件

・生活科の教科書について

○東京書籍：せいかつ（1年・2年）

生活や地域の安全について、通学路のmapづくりなど子ども目線での学習は大切だと思います。車イスの女儿や黒人の女儿も登場されて、自分が使っていた教科書から時代に側した学びになっていると思いました。私たちが暮らす町や学校も色々な国籍の人や障がいのある人、子ども～おとな～高齢者、困難を抱えた人が共にいる場所であることを大事に教えてほしいと思います。

○開隆堂：家庭科（5年6年）

調理や裁縫で、左右のきき手の表示があることにおどろき、うれしかったです。SDGsに基づいた内容もよいと思いました。ゴミの行方や、途上国で、海外から持ち込まれたゴミの現状など解決しなければならない課題も学べればと思いました。食品のところでは安心・安全の食べ物の視点での地産地消や、農家の方のとりくみを学べればと思いました。

行政区：右京区

・その他

中学で展示会があるというプリントが配られて来てみましたが、中学校のものはなく残念でした…。

行政区：北区（西賀茂中学校）

・音楽科の教科書について

○国家「君が代」の扱いを見に参りました。

2社共に詳しい解説や美しい写真が有り、分かり易くて良いと思います。

しかし教育出版は学年によってページが異なり、全校で使う時に不便かと存じます。また、折り込みのたたんだページがじゃまになり、すぐに開けませんでした。教育芸術社は全て最終ページに統一されており、先生も児童も使い勝手が良いと思いました。

○日本音楽の扱いは、和楽器に分量の多寡が有り教育芸術社の方が多くて分かり良かったです。

行政区：北区

・国語科の教科書について 光村図書の「こくごー下 ともだち」P60～61

むかしばなしをよもう のページに「きたかぜとたいよう」「ライオンとネズミ」が紹介されていますがこの2つはギリシャの奴隷だったと言われているイソップの創作で（異説もあるようですが）必ず教訓のある話で、昔話ではありません。昔話は文章ではなく口で語り伝えられてきた口承文芸で基本的には教訓はありません。（聞き手がなにか教訓を感じ

るのは自由ですが)教科書で昔話と寓話をごっちゃにするのは良くないと思います。

ちなみにアンデルセンは創作で古事記は神話で、牛若丸・金太郎は伝説で、いずれも昔話ではありません。

行政区：左京区

<山科アスニー> 4件

- ・音楽科の教科書について

小学校の音楽の教科書を拝見しました。今度小学校に甥っ子が入学しますが、一人一台端末を持つと聞いています。教育芸術社の教科書は2次元コードから飛ぶと、メロディーを実際につくって見ることができるコンテンツがあり、せっかくの端末をより活用できるのではないかと思います。また、両社ユニバーサルデザインへの配慮を掲げていますが、色あいがおさえられている点や、文字の配置など、教育芸術社の方が目に優しい印象を受けました。

行政区：下京区

- ・音楽科の教科書について

元音楽のスクールサポーターです。

現在使用されている教育芸術社の教科書は、まんがのようなイラストが増えて紙面も見づらくなったと思います。

一方、教育出版は“ねらい・めあて・問いかけ”も教科書の中に記載されており、経験の乏しい教員にも使いやすいと感じました。3頁を広げると運指表が楽譜の横に見れるように工夫されていたり、迫力のある写真が3頁使ってあったりと、子どもにとっても興味の湧く紙面づくりがされていて楽しく学習できると思います。

教育出版はHP上の教材も充実しているので、個人的にはこちらの採用を推奨します。

行政区：山科区

- ・社会科の教科書について

親や新聞で教科書採択が行われたと見聞きし、どのような採択が行われたのか知ってみたいと見てみたいと感じ足を運んでみました。新聞では、社会科教科書と道徳教科書について特に詳しく載せられていました。よく読んでみますと社会科教科書では沖縄戦についての記述に日本軍が住民に集団自決を強制したという事実が載せられていませんでした。また、いわゆる南京事件についても正確な数が定まっていないなどとあり、数に力量が置かれ戦争の加害というものが隠れてしまったと思います。

子どもたちに、正しい認識のもと教科書を採択し戦争のない平和な世界を築き上げていてほしいため、私は今後の教科書採択には、このような記述がなされないことを願っています。

行政区：山科区

- ・社会科、道徳科の教科書について

何の知識もなく見ました。社会の教科書は教育出版がいいなと感じました。戦争の時の写真がカラー化されて、現実味をおびて訴えてきました。自衛隊が憲法にてらして合憲という立場違憲とする立場もあるとのべていました。

道徳の教科書も教育出版がいいなと思いました。

人権がすごく厚くかかれていて価値観だけではない、自分も他人も大切にされる存在と感じました。日本文教出版の道徳の剣道の話は日本人の美徳みたいなものを教えたいのか復古調を感じました。

何の知識もなくとも見比べたらたくさんのがわかってよかった 子ども達に未来を

たくす教科書は何がいいのか責任があります。

行政区：山科区

<左京図書館> 8件

・教科書全般について

どの教科書もカラフルで写真や絵、図なども多く、一見わかりやすいように感じるのかもしれませんが、その分、教科書のページが増え、重くなり、子どもは荷物が重くなって大変だと思います。教科書というより、絵本や写真集のようで、かえって大切なところがわかりにくくなってしまうのではないかと思います。こんなに写真必要ですか？

SDGsの考えが広まり、多様性やジェンダーの視点、環境問題など地球規模で考えていかねばならないことがたくさんあります。子どもたちが、広い視野をもって物事を考えられるように、戦争はしてはいけないんだということをしっかり理解していけるように、たくさんの学びが学校でできるようにと思います。タブレットやスマホの時代ですが、授業を通して、対話や人と人とのコミュニケーションこそ身につけてほしいと思います。

行政区：左京区

・道徳科の教科書について

日本文教の道徳に小児ガンで亡くなる子の教材が2回あります。「死」を前にするやり方では、批判的な思考はできないと思います。小児ガンの子をもつ親として、この教材は反対です。

行政区：左京区

・社会科の教科書について

○日本文教出版

消費税の問題を高齢社会のため増税も仕方がないと思える論調はいかがかと思う。

○日本文教出版

足立区の例だけでいいの？

○ //

広島市をとりあげるなら原爆にふれるものに

○ //

日本のなりたち 神話の世界から入っていないのがいい

○ //

戦争の加害にふれられていないのは不十分

○教育出版

//

○ //

国づくりから江戸時代おわりまでにページをとりすぎではないか？

○東京書籍

戦争の加害にふれられていない

○ //

経済発展の中での公害問題などもっと詳しく学べるようにするべきではないか？他の出版社もこれからの子ども達は広く世界に目をむけ、国際的に活動してほしい

そのためにも今なお尾を引く戦争加害の面も含めしっかり学んでほしい

政治的に扱われることに目をそむけず新人教員もベテランも集団として学校教育を育ててほしい

行政区：左京区

・社会科等の教科書について

歴史－日本国憲法の成立した過程を憲法九条も詳しくおしえてほしい。日本人がつくったのがベースになっているという事実は誇るべきことだと思う。もちろん当時の世界の憲法や理念のベストセクションだったことも大切なことだと思います。平和教育は世界中の人たちと仲よくしていく基本だと思うので広い心の地球人として育てるよう平和教育はいかなる教科、次元でも大切だと思います。

さんすう－図が多くてわかりやすいですね。

教育に政治の介入があってはならないと思います。「中立」が何を基準に「中立」なのか。例えば憲法の平和主義が戦争の惨禍を経てうちたてられた大多数の国民に歓迎されたという歴史的事実を忘れないようくりかえしふれてほしい。憲法13条個人の尊厳←これを実現するための憲法九条 etc

カラーで絵も多く良いのですが頁が増えて子どもが重い荷物になるのは大変そうです。

道徳はそもそも心のあり方、考え方というものに○×をつけるようで、子どもの根本をねじまげる危険があるだろうし、教室ではどんな意見も大事にする授業をしてほしいです。歴史では憲法など他の法律と混合することなく本質的なところをしっかりとってほしい。ex. 憲法がしぼるのは時の権力、国民に対する横暴を防ぐ、という点が国民が守る義務がある他の法律と根本的にちがう、など小学生でもわかるはず。教科書展示の案内をもっと大々的にしてほしいです。こういう機会があって本当によいと思います。おつかれさまです。

行政区：左京区

・社会科の教科書について

新しい社会3 を見ました

とても写真が多く又イラストも多く我々の時代とは変わりました

著作関係者がこれだけ多いとは知りませんでした。野菜作りにしてもいろんな分野の仕事にしても一生懸命頑張ってる姿をこの社会の本で教えて下さい。

行政区：左京区

・社会科の教科書について

小学 社会 6 日本文教出版

P 27 コラム シビリアンコントロールの項

自衛隊は憲法違反の見方を何故かということをもうすこしくわしく記されても良いと思う

P 32 日本と外国の消費税率

日本とデンマーク イタリアなど消費税の使い道のちがいを記さないと。

P 33 投票率

何故低いのか 選挙制度のあり方 小選挙区制など… マスコミのあり方など 問題点必要。

P 46 災害

対策が放置されている事実も必要です。道路、橋、川、山などなど

行政区：（記載なし）

・社会科の教科書について

東京書籍 新しい社会6 政治・国際編

P 20 日本国憲法の三つの原則②

○基本的人権の尊重

公園などの施設にバリアフリーが設置されている。基本的人権とは、人と生きる権利がすべての国民に保障されていると（P 17 ことば）で記述されているが、生活の中で生理的部分を取りあげるに不足ではないが、例が少ないのでなぜと生徒から質問があったらと

思います

人として生きることは どんな権利 どんな生き方と時間をとることが必要ではないですか、教師からの提示は大切で与えられたものだけでは心配です。

衣食住（生きる）思考、学力等人間としての（人生）の一ヶ所（生活環境公衆の）をみんなで使うところだから、理由にならない。おそまつです。

P 1 9 平和主義

大規模な自然災害が起きたときに、国民の生命や財産を守る活動は自衛隊の重要な仕事の一つです、の文は改善して下さい。予算・活動内容は災害求災（おそらく救済）活動は何%ですか その他は何の活動でしょうか？その答えは、教員はどうしますか？

行政区：左京区

・社会科の教科書について

東京書籍さんの社会の歴史をみせていただきました。

戦争中の被害や体験者のおはなしが写真付きで入っているのがよいとおもいました。

また、教育の現場においては、教科書だけでなく、生きた教材といえる、体験した人々が残してくださった書物や、語りにふれることとあわせて、2度と戦争はしたらいけないということをわすれないように引き継ぐべき記憶を大切にしたい教育にしたいです。

その意味で、絵本「ねこは生きている」やまんがの「はだしのゲン」など継承していきたい財産です。

行政区：左京区

<伏見中央図書館> 6件

・社会科の教科書について

6年生の社会科の教科書を読み比べてみて、東京書籍のものには子どもの権利条約についての記述がありませんでした。6年生子ども達は、日本国憲法の中味を学び、国民が主人公であり、国民の幸福現実のために政治の仕組みがあることを学ぶのに、子どもである自分たちにも、意見を表明する権利が国連で国際的に認められていることを、併せて知るべきだと思います。現在、学校の中で、子ども達の自治活動（児童会活動）が減り、自分たちのことを自分達で決める経験が少なくなっています。社会科の学習の中でも、しっかりそのことを教えてほしいと思いました。

また、平和な世界を作るために国際社会の一員としての日本の役割については、教育出版の記述内容が適切でわかり易いと感じました。

行政区：伏見区

・教科書全体について

初めて教科書展示会に参加しました。

私の子ども達の時代の教科書とずい分違うので驚いています。写真とか多く、見やすいですね。子ども達が楽しみながら勉強できる事、大切にこれからも続けて下さい。

行政区：伏見区

・教科書、教育内容全体について

伏見在住です。近くの展示会場を設定していただいて行きやすいのですが、何せ期間が短いので機会を逃してしまうこともあります。

教科毎に各社の教科書を見るには、時間がいります。現役の先生方にも、自分達が使う教科書をもっともっと見ていただきたいと思います。

教科書がA4版になり、ページ数も増えていると聞きます。子ども達の負担も、先生方の指導にも負担が増しているのではないかと危惧しています。タブレットの導入、さらに

教科書にはQRコードが入り、活用がうまくできるのでしょうか。子どもたちと先生が、ゆったりと接することができる教科書内容を考えてほしいものです。

行政区：伏見区

・保健体育科の教科書について

保健の3・4年で思春期に触れているのは早くから月経や精通の知識を持てるのはいいと思う。が「異性」への関心が高まり、の記述は今の時代に合わないと思う。もっと多様性を認め合う社会にすべき。

(学研 光文 文教社) 5・6年になるとその部分はすっぽりと抜けてしまっている。多くの情報(性被害など)にさらされている子どもたちに正しい性教育をする必要があるのでは？

東京書籍と大日本図書は「異性」その他の人となっており、多様性を認める方向になっている。

展示会場の閲覧、記入スペースは一般の閲覧者と同じスペースが保障されており、よかった。ただし、閲覧期間の短さはいただけない。

行政区：伏見区

・道徳科と社会科の教科書について

(主に道徳と社会科をえつ覧)

○全体にQRコードで深める…とか教科書でつかんで調べて議論して深めてまとめる…という学習が進められていることが全体的には良いと感じた。が社会科のQRコードで防えい省につながるなどはおかしい。現政権の主張が学習につながるしくみはいかなものか。QRコードにもしっかり検討を求める。

○道徳 光文書院—“まついさんのえがお” まとめとして「まついさんの気持ちにこたえるためにはどうする？」など○○にこたえるが重要か？また、“本当の礼儀”では、礼儀を重んじすぎると思う。礼儀がない＝ダメだ…のおじいさんの言葉には共感できない。

○道徳 大日本図書 自分でまとめる時に、◎△×で表すのはおかしい。そのまま評価につながる可能性ある。

○社会も道徳も、自衛隊のあり方や国旗国歌など教える先生により、大きく異なってくる。子どもの学びのために、正しい学習がされることをお願いします。

○展示会、しっかり見てしっかり書くにはスペースが不十分です。日程も広げ、教員が見るための時間確保や工夫もお願いします。

行政区：伏見区

・道徳科と社会科の教科書、その他について

たくさんの教科書なので「社会」と「道徳」の6年生のを主に見比べました。各教科書ともにとらえ方に差はありますが、小学6年生にどれだけの判断力があるか？と解りやすくまとめ方をしているかを見ました。

・QRコードの役割は？ 自衛隊への誘導は疑問に思う。

・カラーページが多くて重いので分冊しているのが利用する側にも便利かと思います。

・ジェンダー差別が無いような中身が、多様性を次代に反映してほしい。

・「憲法」については、その役割、「平和憲法」を持つ意義をもっと強調してほしい。改憲などは「原典」に立ち戻るべきだと思う。

すべて、学習計画、進め方、調べ方、まとめ方など「ていねい」はよいが自分で考える力を奪っているように思う。

検閲閲覧展示は現場の教師たちも眼にする機会を与えるべきで、各学校、もしくは近い公共場所で長期間にしてほしい。スペースももっと配慮してほしい。

行政区：伏見区

＜東山図書館＞ 3件

・道徳科の教科書について

各出版社の道徳を読ませていただきました。

2年生と4年生の孫がいるのでこのようなことを道徳では学ぶのかと思いました。学んだことを書くノートに書くことができるかなと思いました。その時の状況やおもしろい文章にまとめることはそれだけで負担になるように思いました。押しつけではなく楽しく学んで成長に役立つ教科書であってほしいとねがうばかりです。

行政区：東山区

・教科書全般、その他について

今の教科書よりもさらにページ数が多く週6日制の時と同じ時間数の授業を週5日でやるというのは子どもへの負担が大きくて不安です。

どの教科書にもQRコードがいっぱいついていてタブレットさえあればなんでも調べることになってますが、長時間タブレットを見続けることへの脳や神経などへの負担は大丈夫でしょうか？担任の先生が教えて下さる内容をこえて、この学年で身につけてほしい知識をこえてあらゆる情報が画面に即出てくることに子どもたちはどう対処するのだろうか？と不安になります。

QRコードで授業ですぐつかえるようなテスト問題みたいなもの出てきますが先生方はそれをつかえるので助かるのでしょうか？古い考えかもしれませんがすべてスマホでタブレットで毎日何時間も向き合って学習するというスタイルがどうしても教育だと思えません。

行政区：伏見区

・書写の教科書について

光村図書の国語教科書の書体について

できれば小学校学習指導要領に沿った書体にしていだけますと有り難いです。

文科省より、とめ・はね・はらいを問わないものとなっていることは承知しておりますが、うちの子どもの特性では、とめ・はね・はらいが異なると、違う字のように感じたり、とまどってしまうことがあります。例えば、「園」のこの部分（○で表示あり）が多くの辞書や漢字表では“はらい”になっていますが、光村図書の教科書と漢字ドリルでは、“とめ”になっていますので、テストや作文の時に“どちらの字”を書けばよいのか分からなくなってしまうようです。本人にも書体や字の書き方の多様性は幼い頃から説明しておりますが、小さい頃はよく困っておりました。できましたらよりそっていただけますととてもありがたいです。よろしくお願い致します。

行政区：下京区（洛央小）

＜吉祥院図書館＞ 2件

・外国語科、社会科の教科書、その他について

◎英語教科書について

入門期の英語学習として、「聞く・話す」表現に重点がおかれており、コミュニケーション重視という点では良いと思うが、全般に学習内容が多すぎる。また系統性に欠け、後々中学校での学習へ移行するときかなりの困難が予想される。

小学校の時点で英語嫌いが増えるのではと不安。

この内容を教える小学校の先生が大変だと思う。入門期こそ専門性をもった指導者がいていねいに教えることが大切。（時々来るALTではダメ）

◎社会科教科書について

〈日分〉6年公民的分野 の中で気になる記述が

「消費税引き上げについての問題」として海外と日本の消費税率の比較したグラフ（日本は低い）や高齢化社会に伴い、福祉財源として値上げが検討されているとの記述に対してそもそも税金にはどのような種類があり、どのように使われているかを教えず、福祉財源には消費税しかないような表現はおかしい。

のように6年の学習を「歴史」と「公民」のように別冊にしているものもあるが他社のものは先に公民分野を学習する配列になっている。かつてのように歴史を先に学ぶほうが、現代政治のあり方やめざす社会像を考える基礎ができていて子どもたちも理解しやすいのでは？例えば日本国憲法のすぐれた点は明治憲法（大日本帝国憲法）と対比してこそ深く理解できるはず。

◎ギガスクールの一環でどの本にもQRコードがたくさんのもせられているがその内容までしっかりチェックが入っているのか？また通信費も問題もある。

行政区：南区

・社会科、保健体育科の教科書について

・QRコードが記載されてたことは時代の流れを感じました。QRコードで開示される内容も子ども達にあった内容であって欲しいと思います。手軽に簡単に情報が得られすぎて、子ども達はその情報におぼれないか心配です。

・どの教科書にも「自衛隊」の活動が紹介されていましたが、敵基地攻撃能力を持ったことにより、先守防衛もなげすてて他国を攻撃する先制攻撃の可能性も出てきており、教科書では示された以上の大きな役割を今の自衛隊がもってしまったのに…正しく紹介されているのかギモンです。「日本の平和と安全を守る」ことは大切ですが、その手段が戦争にむすびつく発想では困ります。日本の平和だけでなく、世界の平和を対話で、外交で積み重ねる大切さを、授業・学校生活のなかで学んで欲しいです。

・保健体育では、大日本図書の「自分が思っている性がちがうこともあります～」東京書籍「人には、体の性以外にもいろいろな性の「ものさし」（気持ちや考え方）、「LGBT」の言葉もあり具体的に示されていて良いと思いました。可決されたLGBT法は文語に誤解をまねくと意見が出ていますが、思春期を向えはじめる時期にこそ、性の多様な思考があることを学べる機会であって欲しいです。

・教科書展示会は大変興味深く、また意義のあるものだと思います。1週間だけとは期間が短く2～3週間はあって欲しいと思いました。また常設も良いのではと感じます。

行政区：南区

＜醍醐中央図書館＞ 1件

・音楽科の教科書について

シルバーコーラスで唄っておりますので、文部省唱歌を見に来ました。曲数が少なくなったのも時代の流れかと思いますが残念です。気になったのは歌詞の背景写真の説明（撮影場所）です。教育出版は4年生のみに有り、他の学年は不明です。統一されておらず子供たちには不親切です。

行政区：（記載なし）

＜北図書館＞ 14件

・国語科、社会科の教科書について

○小学校1年生の国語 三社とも「あいさつ」「図書館（室）で本を読もう」とおもしろそうな本を表紙の絵で紹介している。わかりやすくて良い。「あいさつ」は大事なのでいろんな場面へとふくらませてもよいのではないかと思います

○社会 6年生。選挙権は最初は高額納税者だけから始まることの記載があった方がよい。

「あたらしい憲法のはなし」と見出しがある方がわかりやすい（教育出版） 日本文教出版は「新しい憲法のはなし」はスペースをとってわかりやすい。大日本帝国憲法との比較もあり、良いと思う。

○沖縄に残る米軍基地の記載はあるが日本全国にある米軍基地のことは見当たらない（東京書籍）（教育出版）（日本文教出版）

○閲覧しやすい場所（コーナー）でよかったです。

行政区：上京区

・保健体育科、社会科、外国語科の教科書について

（学研 みんなの保健）…性の多様性について早い段階から伝えるのは良いと思った。

（教育出版 小学社会6）…沖縄戦、原爆でなぜあれだけの人が亡くなったのか？原爆の被害の記述が弱いように思いました。

（英語全般）英語が小学校から教科化されて、内容も難しくなっているように思います。小学校にちゃんと英語の先生が配置できるわけでないのに内容が高度すぎるように思います。

行政区：北区

・道徳の教科書について

○道徳〈日本文教出版〉について

各学年、読み物が多く、多くの子にとって自分の日常体験に根ざした事から考えるというより、与えられた課題という印象が強く、あまりふさわしくないと感じます。又、付冊のノートは、書く課題に重点がおかれ、子ども同志の自由な発言から、物事のとらえ方を深めておくことがむずかしい。（書く欄が多量過多）

○光村は、内容が精選されていて、子ども達の話し合いのきっかけづくりには適していると思う。

○東京書籍は〈つながるひろがる〉コーナーで多様な価値、課題について考え話し合う内容となっていて、良いのでは…

行政区：北区

・社会科の教科書について

〈日本文教出版〉

歴史の部分、多くの内容で話題になっている事ながらも扱われているが、説明写真に本来この場面で必要だろうか？と思われるものがいくつかありました。天皇、日の丸旗、等…以前よりも多く使われているのではないかと感じました。

行政区：北区

・社会科の教科書について

社会科6年の「平和主義」のページでは、教育出版が「非核三原則」や「原水爆禁止世界大会」「核兵器のない平和な世界を目ざす運動」などを書いているところがよいと思いました。

日本文教出版が中村哲さんを紹介し、世界で「平和のために」力をつくした日本人にふれているのもよい。

東京書籍の「政治・国際編」のP.34「優先順位をつけて考える」は問題があります。9つの課題はどれも大切なものばかりで、子どもたちが学ぶべきはそれぞれの大切さと様々な考えがあるということで、優先順位を決めさせるのは何かを切りすててよい、と子どもに誤った考えをもたせる危険があると思います。3社の中で唯一「子どもの権利条約」の記述がないのも問題です。

行政区：左京区

- ・ 道徳の教科書について

〈道徳〉 6年生

学研が、今を生きるこれからの世界をつくっていく子ども達にとって、必要な内容が多く入っていると感じました。例えば「未来への裁判」ルースベイダーキングバーグさんの話は、ジェンダー問題が少しずつ変化している中、とても大切な内容です。

「カラフルな工夫」は障害者の働く職場を、健常者も対等な立場で考えさえる内容で感動しました。「世界の子どもの夢」では「子どもの権利条約」を正面にすえていることに感動しました。「届けばくらの願い」では遊び場が欲しいという要求を話し合い会議に陳情し現実するという内容で、子ども達が今後生きていく上で力づけてくれると思いました。

行政区：上京区

- ・ その他

出版社ごとの表記の違いやポイントを読み解いていくのが難しく、意見を出せる状況ではなく、もう少し見やすくしていただけると助かります。

行政区：北区

- ・ 教科書について

教科書図書(東京出版書せき)背表紙が色数も多く美しいため思わずひきこまれました。特にミシンのページに興味がありました。大切なミシンもの何度か手ばなし79才になりましたがおよめ入りの道具に今も大切にされている方々にも出会いミシンがけしていた母親のことも思いだし手ぬいでもよいので一針一針もう一度手づくりしたくなりました。ありがとうございました。

行政区：北区

- ・ 道徳の教科書について

〈道徳〉

日本文教出版…道徳ノートがついているのが、重荷になるのではないかと(子どもにとって)と思います。いじめについての教材も抽象的で言葉あそびに終始しそうに感じました。

行政区：(記載なし)

- ・ 国語科の教科書について

主に国語を見ました。1年生の国語「う」と「お」の書き方(使い方)のちがい、長音促音の使い方書き方すべて5月までに教え、5月になると観察日記を書かせるなんて、あまりのスピード内容でとてもついてゆけぬ子が出るのは目に見えている。「話す」ことでもいきなり好きなものをわけをいって言わせるなんて、1年生には酷と思えた。

5年生からで俳句を四季にわたって、また徒然草、枕草子など古典文学を学習することになっているが、まず現代文を自由自在に書けることが先決ではないか。次から次へと難しい学習内容を与えることで勉強好きの子がふえるとは思えない。それより今の問題をとり上げていた、広島の前爆を題材にした「たずねびと」は良い教材だと思った。算数も同じ傾向がみられ全体的に難しいと思った。学校好き、学習好きの子を育てたい。

行政区：上京区

- ・ 社会科の教科書について

〈社会〉

三社の中では、日本文教出版が、ほかの二社より分かりやすい編集になっていると感じました。ただ、いくつか気になる表現がありました。所々で挿入されている子どもの発言の部分です。

れん「日本にとって朝鮮半島はとても大切な場所なんだね。」……日本が朝鮮を植民地にしたことが、当然であるといわんばかりの表現になっている。これを朝鮮半島に住んでいる人々が聞いたらどんな思いになるのだろうか、と不安になりました。

まな「アメリカ軍に追い詰められ集団自決した人々はどんな思いだったのだろう」…沖縄の集団自決は日本の当時の教育や日本軍に迫られて起こったのが原因の大半なのに、事実を正しく教えていないことになる。歴史上の事実を正しく確実に教える必要があると思います。

行政区：上京区

・社会科の教科書について

〈社会〉

教育出版…「五日市憲法」についての文章が入っているのは良いと思いました。

どこの出版社も、憲法について、国民主権や平和主義についての記述が少なく、日本国憲法の国際的に優れた点が学べるようになっていないのがとても残念です。子ども達に教える先生達が補充して教えていただきたいです。

行政区：上京区

・国語科の教科書について

〈国語〉

三社ある中では、東京書籍が、今を生きる子ども達にとって、よく考えられた教材が多いと感じました。インターネットの便利さだけでなく、危険性を考えさせる文章が、5年生、6年生で配分されている、自然との共生や、プラスチックごみ問題を考える文章が入っている等の点です。

行政区：上京区

・保健体育科の教科書について

〈保健〉

☆東京書籍…「体の成長とわたし」の「性と自分らしさ」の部分について。

(はってん)にあるQRコードの内容が、ジェンダー問題に関して、子どもにもわかりやすく考えられる内容になっていました。できれば、子ども達と意見を出し合い深めるような授業をして欲しいと思いました。学校事故についても具体的に考えられるような内容になっていて、絶対安全であってほしい学校での事故に対して、子ども達への意識を喚起するのにふさわしいと思いました。

☆文教社…思春期の成長に関して、分かりやすい内容だと思いました。

行政区：上京区

＜洛西図書館＞ 5件

・算数科の教科書について

子どもが啓林館の算数の教科書を使って学習していますが、内容がとても高度というか難しく感じます。転校してきたのですが以前の学校では東京書籍の教科書で子どもの理解に合っていたように思いますが今は理解に時間がかかっています。

先生はとてもわかりやすく教えようと努力して下さっていると思いますが、啓林館の内容が算数が難しいと感じる一因になっている気がしてなりません。京都市ではこれまでもずっと啓林館の教科書を使われているようですが、本当に子どもたちの理解につながるものかどこかよく検討していただきたいです。

行政区：西京区

- ・社会科の教科書について

社会の教科書では、日本文教出版のものは、内容が豊かですがあまりに重くて、子どもの体への負担が心配です。東京書籍はその点、紙質も軽く、上・下に分けるなど軽量化に工夫されていると感じました。内容については、特に憲法などの記述で国民主権をどうとらえさせるかが、あまり重視されず、わかりにくいものでした。自衛隊の災害救助のことが強調されていますが本務はあくまで戦争部隊であり、日常的な訓練もほとんどが戦闘訓練です。災害救助なら、もっとレスキュー隊などの活やくを書くべきでは？政治、地方議会など、女性議員の圧倒的少なさを記述したものがないように思いました。

保健体育だけでジェンダーを扱うのではなく、社会でこそもっと今の日本の遅れをとりあげてほしいです。

行政区：西京区

- ・教科書について

一般国民に知ってほしい、希望に満ちた明るい先に見える内容であってほしい、ですが真実は、難しいですね。政府に寄り添う内容か、勸力の強い人の者か、ほんとうに難しいと感じました。ありがとう。

行政区：西京区

- ・教科書について

先の大戦の反省をふまえて、平和憲法が出来たことの表現がもっと強調されるべき。

国の役割、責任で起こされたことがはっきり書かれていない。一部の人々、一部の軍と、一部の責任で済まされているのが気になる。

行政区：（記載なし）

- ・社会科の教科書について

東京書籍、新しい社会6歴史編を見ました。戦争中の人々の暮らし、戦後沖縄の基地問題のことなどきちんととらえられていると感じました。新しい憲法が紹介されてるのもいいと思います。

他の書籍では、ばくぜんとした表現のがあったようです

日本の侵略とその反省のもとでできた憲法のことちゃんと伝えてほしいです。

行政区：西京区